

令和5年度の事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

公益財団法人人権擁護協力会

1 事業の概要

(1) 人権啓発活動

ア 小学校低学年向け人権啓発冊子『種をまこう』の作成・配付等

小学校低学年（1～3年生）を対象に、人権教室等を実施して「人権の共存」の重要性を分かりやすく説明し、人権教育を行うことを目的として人権啓発冊子「種をまこう」（小学校低学年向け）を一般財団法人日本宝くじ協会からの助成により35万6千700部作成し、令和5年6月末までに全国の人権擁護委員協議会（310か所）に配付した。

また、『種をまこう』小学校低学年向けの改訂版の発行記念として、特別頒布（3万冊限定）を行った。

なお、令和6年度における本事業は、小学校低学年向けを30万7千300部作成配付する予定として、令和5年10月に、日本宝くじ協会に助成の申請を行った。

イ 小学校中・高学年向け人権啓発冊子『種をまこう』の作成・頒布

小学校中・高学年（4～6年生）を対象に、人権教室等を実施して「人権の共存」の重要性を分かりやすく説明し、人権教育を行うことを目的として人権啓発冊子『種をまこう』（小学校中・高学年向け）を有償頒布した。

ウ 中学校用の人権啓発冊子『種をまこう』の作成・頒布

中学生を対象に、人権教室等を実施して「人権の共存」の重要性を分かりやすく説明し、人権教育を行うことを目的として人権啓発冊子『種をまこう』（中学校用）を有償頒布した。

エ 人権擁護推進団体等との連携の強化

(ア) 北朝鮮による拉致問題について、法務省及び全国人権擁護委員連合会等と連携して、令和5年12月17日（日）、東京都台東区において開催された「拉致問題を考える講演会とコンサートの集い」を協賛した。

講演会 講師 蓮池 薫 氏

演題 「拉致問題と人権」～夢と絆を奪われて～

コンサート 東泉オーケストラ（台東区立東泉小学校）

台東区立駒形中学校吹奏楽部

出席者 評議員会長 小畑和裕、評議員 油井久仁子 伊藤孜 佐藤努
理事長 中村浩紹、専務理事 東博之、理事 鈴木清子
監事 山口浩 寺島健、編集長 中嶋尚美

(イ) 全国人権擁護委員連合会と企業との連携について、令和5年11月14日（金）、広島市において開催された「全国人権擁護委員連合会と企業との連携シンポジウム」に協賛し、啓発活動に取り組んだ。

基調講演 講師 宮田 千夏子 氏

演題 「ANAグループの人権尊重に向けた取組」

パネルディスカッション 「企業における人権尊重に向けた取組」

パネリスト 田中良和氏、小村桂子氏、新谷浩之氏、草田和枝氏、
宮田千夏子氏

コーディネーター 金馬健二氏（岡山県人権擁護委員連合会長）

出席者 理事長 中村浩紹

(ウ) 全国人権擁護委員連合会及びブロック人権擁護委員連合会と当会との共催による人権啓発研究大会の開催について、令和5年7月19日（水）、札幌市において開催された全国人権擁護委員連合会総会時の研究大会に、理事長中村浩紹が出席した。

(I) 人権擁護活動に呼応するクリーンな団体等へ、会員入会・寄附等を依頼し、当会の財政の充実を図ることについて、公証人に対し、会員入会・寄附の依頼を行った。

(2) 人権擁護活動に取り組む団体及び個人への支援

ア 中学生に対する『書画で見る世界人権宣言』誌の贈呈

世界人権宣言の周知及び人権意識の向上を図ることを目的に、全国中学生人権作文コンテストへの支援として、都道府県における地方大会入賞者に対し、副賞として『書画で見る世界人権宣言』誌1, 199冊を贈呈した。

なお、昨年度、副賞に添えた「世界人権宣言啓発書画」の絵はがきセットは、在庫数が不足のため本年度は贈呈を見送った。

イ 東京都人権啓発活動ネットワーク協議会による啓発活動

東京都人権啓発活動ネットワーク協議会の構成員として、憲法週間及び人権週間行事、「高校生の人権メッセージ」、「人権啓発ポスター交通広告」及びスポーツ組織と連携協力した啓発活動等を共催・実施し、人権意識の普及高揚を図るため、東京都人権啓発活動ネットワーク協議会の決定に基づき、次の啓発

活動等に取り組んだ。

(ア) 「高校生の人権メッセージ」作品の採点作業

令和5年8月17日(木)、選考・校正委員会

担当者 専務理事 東博之

(イ) 「人権啓発ポスター交通広告」作品の採点作業

担当者 専務理事 東博之

(ウ) 「都民の人権川柳」作品の採点作業

担当者 専務理事 東博之

(エ) 「スポーツ組織と連携協力した啓発活動」

令和5年7月22日(土)、町田GIONスタジアムにおける啓発活動

参加者 専務理事 東博之

ウ 人権講演会への講師の派遣

人権擁護活動に取り組む団体等が開催する人権講演会等に、講師を派遣する事業は、令和5年5月16日に滋賀県人権擁護委員連合会総会における講演会に、令和5年7月6日に中部ブロック人権擁護委員連合会総会における講演会に、講師として早瀬詠一郎氏を派遣した。

(3) 人権啓発活動に携わる方々の能力開発及び人材育成支援

ア 人権情報誌『人権のひろば』の作成・配付

人権情報誌『人権のひろば』を年6回奇数月に発行し、人権擁護活動に必要な知識やノウハウを提供するとともに、人権相談の参考としてカウンセリングの具体例、各地の人権啓発活動の紹介、新法令の解説等を掲載し、人権擁護委員等の能力開発・支援に供している。

① 第151号(令和5年5月号) 令和5年4月28日発行済

② 第152号(令和5年7月号) 令和5年6月30日発行済

③ 第153号(令和5年9月号) 令和5年8月31日発行済

④ 第154号(令和5年11月号) 令和5年10月31日発行済

⑤ 第155号(令和6年1月号) 令和6年1月12日発行済

⑥ 第156号(令和6年3月号) 令和6年2月29日発行済

イ その他の人権研修参考資料の作成・頒布

(ア) 『人権よろず困りごと相談－事例Q&A－』

『人権よろず困りごと相談－事例Q&A－』及び同続編を頒布し、人権擁護委員の適正な職務執行に供した。

また、[第2版]の発行から6年、[続編]の発行から3年が経過したこと、

児童虐待防止対策に関する法律及び障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律等が改正されたことから、内容の改訂と同2冊を合本して〔第3版〕の編集作業を行った。

(イ) 『人権擁護委員必携（第六版）』の頒布

『人権擁護委員必携（第六版）』を頒布し、人権擁護委員の適正な職務執行に供した。

(ウ) その他

人権に関する啓発資料（パンフレット等）を作成し、人権擁護委員等が行う啓発活動における利用に供する。

(4) 人権関係情報の収集及び広報活動

○ ホームページによる情報提供の充実

ホームページにより、当会のPRを積極的に行うとともに、2か月に1回『人権のひろば』誌の内容等を更新し、人権関係記事等の充実を行うなどして人権思想の普及高揚を図った。

2 会議等

(1) 役員会等

ア 理事会

第1回定時理事会を令和5年6月8日（木）に開催した。

第2回定時理事会は令和6年2月29日に開催した。

イ 評議員会

定時評議員会を令和5年6月28日（水）に開催した。

ウ 監査

中間監査を令和5年10月26日（木）、令和6年2月14日（水）に実施し、令和6年5月15日（水）に期末監査を実施した。

(2) 『人権のひろば』編集会議等

ア 『人権のひろば』編集会議を、令和5年5月24日（水）、同年7月26日（水）、同年9月27日（水）、同年11月22日（水）、令和6年1月31日（水）、令和6年3月27日（水）に開催した。

イ 拡大編集会議は、『人権のひろば』編集委員及び同編集協力員に対し、「編集評価の取りまとめ」を配付する紙上開催の方法により実施した。